

女性とともに学ぶ Well-being×DX勉強会

(全3回)

～社会変化の二一ズ起点で考えるDXとは

開催日時

2024年

1/19 2/2,16 各金曜日 14:00-16:00

▼参加申込▼



会場

1/19,2/2 **enspace** (宮城県仙台市青葉区国分町1-4-9)

2/16 **多賀城市市民活動サポートセンター**
(宮城県多賀城市中央2-25-3)

【定員】1/16 50名
2/2,16 各20名

地域の企業がDX化に向かい、変革を果たすためには、**社会の変化によって生じた新たな二一ズ**を的確にとらえ、新たな事業を創出する起点も不可欠です。近年は、「**ジェンダーギャップ（性差）**」が社会課題としても注目され、商品・サービスづくりから働き方に至るまで、ビジネスにおいても女性の目線を活かすべき場面も多く見られます。

「女性とともに学ぶWell-being×DX勉強会」では、「**フェムテック**」、「**働き方改革**」、「**サービス創出**」の3つのテーマで、**女性起業家**をゲストに招き、事例紹介や二一ズ探求の場を設け、生の二一ズに声を傾けながら、**DXを取り込んだ事業創発**のきっかけづくりを目指します。

全3回シリーズで、回ごとに完結する内容となりますので、関心のある回にご自由にご参加ください。

▼参加対象者 宮城県内に立地し、DX化による事業の変革に関心のある企業の方

▼開催スケジュール&ゲスト (予定)

第1回 2024年1月19日(金)
インプットセッション①

第2回 2024年2月2日(金)
インプットセッション②

第3回 2024年2月16日(金)
ワークセッション

「フェムテックで
生まれる新ビジネス」

「女性視点での働き方
改革とDX」

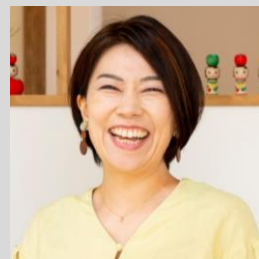
「女性の二一ズから生み出す
Well-beingと新サービス」



角田 夕香里氏 vivola株式会社
代表取締役CEO



鷺谷 恭子氏 株式会社ケイリー
パートナーズ
代表取締役/COO



なぎさ なおこ氏 株式会社フード
コミュニケーション
代表取締役社長

主催：宮城県 企画運営：アンデックス株式会社、エイチタス株式会社

協力：事業創発研究会DigiBizみやぎ

【お問い合わせ先】アンデックス株式会社（担当：佐藤、日下） info@and-ex.co.jp

プログラム概要

【第1回】フェムテックで生まれる新ビジネス

ジェンダーギャップの課題として不妊治療とDXを取り上げ、病病連携や医療オンライン化などのデジタルサービスで地域の不妊治療の課題解決に挑むスタートアップvivola株式会社より、角田代表を迎え、地域医療の課題解決とDXの取組について、現場目線での事例を伺います。

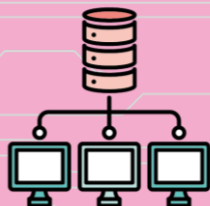
【第2回】女性視点での働き方改革とDX

女性が働ける環境づくりと企業の人材難を解消するため、ワークシェアリングのサービスを立ち上げたケイリーパートナーズの鷲谷氏を迎え、DX化による社内業務改革を進めるための視点の獲得と自社でできる実践について考えます。

【第3回】女性のニーズから生み出す

Well-beingと新サービス

女性のニーズに焦点を定め、課題解決にコミットしたい企業のみなさんで、デジタルを活用した未来のサービスを考えるアイデア創発の対話を行います。参加者同士で未来に向かうための問いをつくることで、勉強会開催後もサービス創出につながる関係構築を試みます。



* 敬称略

ゲストプロフィール

第1回 角田 夕香里 (vivola株式会社 代表取締役CEO)

2009年、SONY株式会社にて機能性デバイスのR&Dや新規事業開発を経験。その後、フリーになり主に、企業の研究所で新規事業開発の伴走に従事。自身の婦人科系疾患や不妊治療の経験から、患者の治療に関するデータエビデンスへのアクセシビリティを上げたいと思い、vivola株式会社を設立。晩婚化、晩産化の傾向にある現代社会にて、女性の様々なライフステージにおいて、データ解析というテクノロジーで主体的な選択に貢献していきたい。

第2回 鷲谷 恭子 (株式会社ケイリーパートナーズ 代表取締役/COO)

1977年郡山市生まれ。早稲田大学政治経済学部卒業後、1999年にJ R東日本に就職。転勤を重ねながら顧客サービス、商品企画、CRMなどを担当する。2007年、第一子の育児をきっかけに退職して専業主婦となり、2009年に郡山市へUターン。2011年の東日本大震災以降は子育て支援や通訳ガイド、まちづくりなどのボランティア活動を行う。2019年5月、1日2時間からの自由度の高い働き方で生産性とスキルを上げるビジネスモデルを構築し、『2hours (トゥーアワーズ)』を開業、同年10月には、税理士法人三部会計事務所とのジョイントベンチャーである『株式会社ケイリーパートナーズ』を設立した。「誰もが調和の取れた働き方で社会とつながっている未来を作る」ことを自らの存在意義 (パーパス) として、行政、地域企業と協働し様々な活動にチャレンジしながら、高2と中1の娘を持つ母親として親育ち真っ最中の日々を送る。

第3回 なぎさ なおこ (株式会社フードコミュニケーション 代表取締役社長)

健康な心と体作りを食でサポートする事を目的とし、「病気予防、怪我予防の食事」を、美味しく、楽しく、生活の中での「食」を沢山の方に伝えたいという想いで2007年起業。食をコミュニケーションツールとして「心と頭と経済の健康と豊かさ」をコンセプトに、一生健康で過ごせるライフスタイルを提案している。これまでの受講生はのべ3万人以上。料理教室や食育活動の他、商品開発や地域づくりのプロデューサーとして全国各地で活動中。幼児から料理に親しんでもらうことを目的に2014年に出版した「キッチンであそぼ」が、料理本のアカデミー賞と呼ばれるグルマン世界料理本大賞ウーマンシェフ部門で世界2位を受賞。

ファシリテーター/講師 (全3回)



原 亮 (エイチタス株式会社 代表取締役)

編集者・フリーランスを経て、2005年、仙台にてITスタートアップにジョイン。2009年、みやぎモバイルビジネス研究会設立、2014年よりGlobal Lab SENDAIコンソーシアム代表に就任(現任)、2016年、エイチタス株式会社を設立。国内最大級のアイデアソン実績を持ち、地域の課題解決から企業の商品企画まで、アイデア創発を通じて幅広くサポートを展開。事業開発・人材育成・組織開発・公共の再構築など、人や組織、当事者の方が自走できるための支援を行う。近年は、ローカルでの起業家支援や、大手企業の新規事業創発の支援および担い手の人材育成を多く手掛けている。総務省 地域情報化アドバイザー、中小企業基盤整備機構 中小企業アドバイザー、事業創発研究会DiziBizみやぎ代表等。

* 本イベントは宮城県「令和5年度異業種連携促進支援事業業務」にて実施するものです。